

令和5年度 11月号

歴史を誇る伝統校 南九州市立清水小学校 令和5年11月19日(日)発行

芸術の秋

校長

秋は気候がよく、自分の趣味にじっくり浸ることができることか ら「読書の秋」や「スポーツの秋」と呼ばれます。野菜や果物、魚 など旬の食べ物がお店屋さんに並ぶことから「食欲の秋」とも呼ば れます。

さらに、秋は「芸術の秋」とも呼ばれます。かつてパブロ・ピカ ソは「私は探し求めない、見いだすのだ」と言い、岡本太郎氏は「芸 術は爆発だ」と言いました。

ウィキペディアには、「芸術とは表現者あるいは表現物鑑賞者が相 互に作用し合い、精神的ないし感覚的な変容を得ようとする活動」 と書かれています。つまり、芸術とは「表現したい」という表現者 の主体的な思いにより、鑑賞者の心が動かれ、その反応がさらに表 現者の心を揺さぶる「コミュニケーション」の一つなのかもしれま せん。秋は心にゆとりができ、景色も美しくなることから、さまざ まな芸術を楽しむのに適しているのでしょう。本校では学習発表会 が行われ、そして校区のお祭り「といあげまつい」が開催されます。

いろいろな行事の中で子供たちの「こころ」と「からだ」が鍛え られ大きな実りがありますように教職員一同心を合わせ取り組んで まいります。保護者の皆様地域の皆様のさらなるご支援をどうぞよ ろしくお願いいたします。

川辺文化祭清水小出展作品



11月の生活目標 「ろうかや階段は正しく歩こう」

- 1 ろうかや階段は右側を静かに歩く。
- 2 ろうかや階段は走らない。
- 3 ろうかや階段で遊ばない。

<<<読書を満喫>>>



本校では10月を読書旬間に位置付けて、様々 な取組を行いました。図書委員が全校児童や職 員に向けて読み聞かせをしたり、先生方が各学 級に入って発達段階に応じた本を読み聞かせた りしました。また、川辺図書館からは、「緑陰 読書」として読み聞かせに来ていただきました。

2年の生活科でも、川辺図書館に行き、司書

の方々にインタビューをしたり、バックヤードを見せていただいた り、さらに読み聞かせをしていただいたり、ますます読書が好きに なりました。

- 読書貯金 ・ 図書委員による読み聞かせ 緑陰読書
 - 職員による読み聞かせ・ 読書郵便

12月行事

4日(月):校内人権週間~9日(土)

8日(金):校内持久走大会・家庭教育学級(給食試食会)

第2回学校保健委員会・学級PTAのみ

9日(十): 土曜授業 地域学校協働活動 (リース飾り)

11日(月): 持久走大会予備日

15日(金):第2回学校評議員会

22日(金):終業式 冬の校外指導(17:00~)

23日(十):冬季休業開始~8日

・・・・・ 稲 刈 り ・・・・・







地域が育む「かごしきの教育」県民週間

11月1日~7日は、授業自由参観を設定してありましたが、民生委員さん、保護者の方々、地域の皆様等にご来校いただき、子供たちの様子を見ていただくことができました。県民週間としての活動が、他にもありましたので2つご紹介いたします。

グラウンドゴルフ大会

グラウンドゴルフでいつも活躍 されている地域の皆様が子供たち にグラウンドゴルフの楽しさやス ポーツの心地よさをご指導してく ださいました。



子供民生委員活動

今年度も、新型コロナウイル ス・インフルエタザ感染なにできれたのため、お年寄りのませんでもませんでもませんでもませんででもなが、子供たちがお手紙、来にたたたが、方にできますように、手渡しできますように。

*** 小中連携合同研修会 ***

10月30日(月)令和5年度川辺ブロック小中連携合同研修会の保健指導分科会が本校で開かれました。この趣旨は、川辺中学校ブロック小・中学校がそれぞれの課題解決のために連携して行う教育であり、児童生徒、教員の交流や合同の活動を通して小学校から中学校への円滑な接続を目指すため行われるものであります。まず、会場校として復式学級の授業提供として2年生・4年生の算数を川辺地区の小学校4校と川辺中学校の先生にみていただき、その後、保健指導分科会として今年度の共通実践事項である「家庭学習強調週間におけるメディアコントロール」についてそれぞれの学校の実態を踏まえて語りました。ここで学んだ多くの事を清水小の子供たちや保護者の皆様に還元したいとおもいます。







馬とのふれあい活動



10月26日(木)